

ちがいを認め SDGs が叶う世界へ



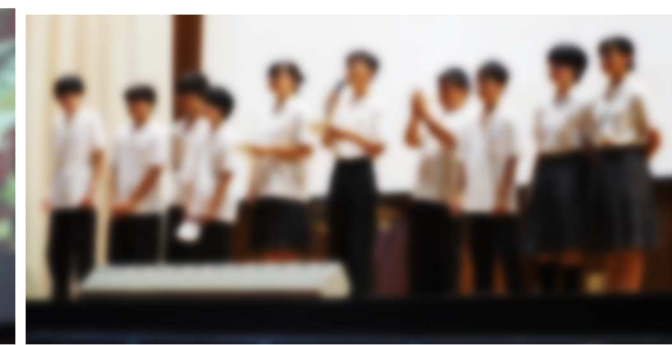
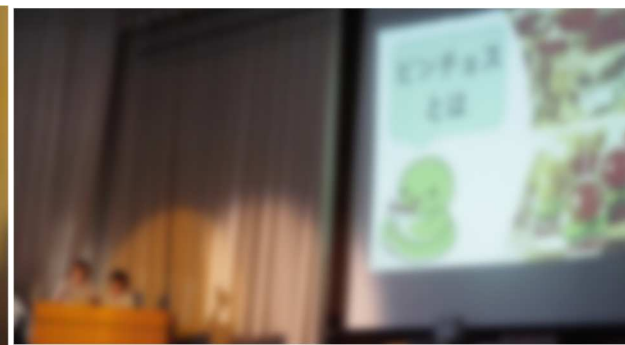
79期生の人権文化祭「ちがいを認め SDGs が叶う世界へ」。

プレゼンテーション、制作、パフォーマンス、総務という4つのグループ。それぞれのグループが努力してきたことがよく伝わる本当に素晴らしい発表だったと思います。自分に得意なことや、自分の「もちあじ」を出すことが出来るような取り組みになったかな？

すべてのグループがつながることによって出来上がったのが今回の人権文化祭。それぞれに取り組んできたことは違ったけれど、全員で「ちがいを認め SDGs が叶う世界へ」と大きな声で締めくくった瞬間には79期生全体としての一体感を感じる事が出来ました。

今回の人権文化祭では1学期に学んだたくさんのお話を活かすことが出来ました。学びはこれからもつながっていく。SDGsについて考えたことをこれからもつなげていこう。

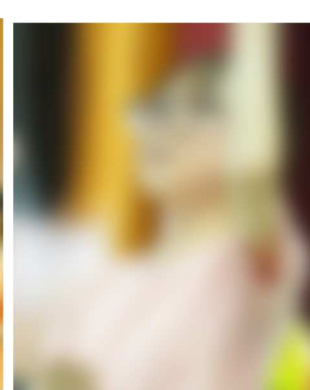
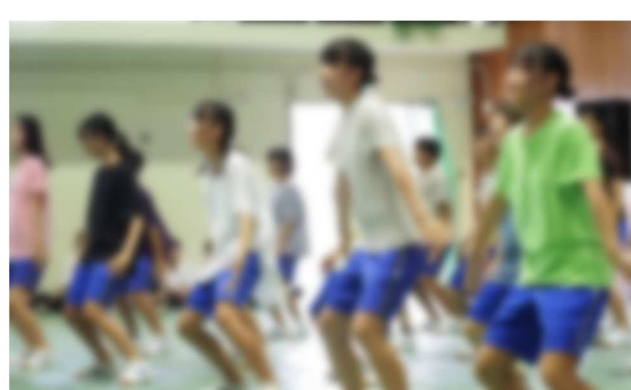
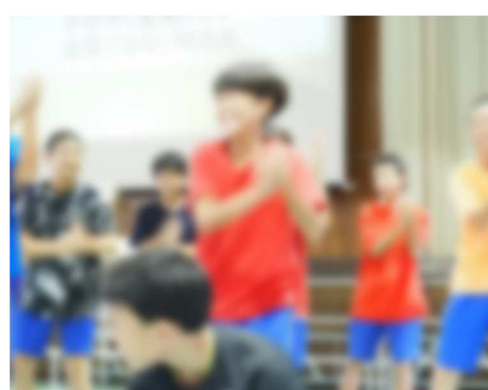
私たちの力だけで世界を変えることは難しいけれど、私たちの手の届く世界を少しずつなら変えることができる！



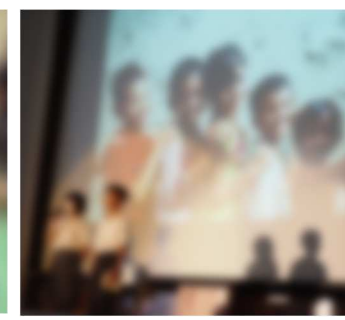
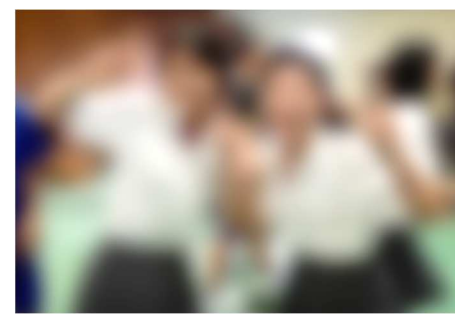
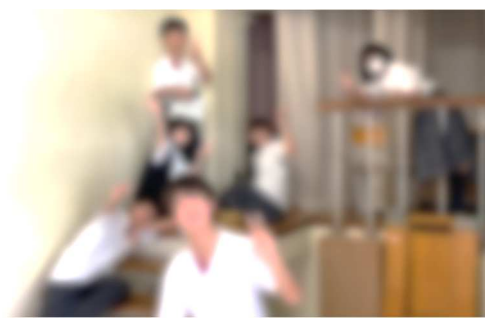
僕らは色とりどりの命と この場所で共に生きている それぞれ人も草木も花も鳥も 肩寄せ合いながら



僕らは求めるものも 描いてる未来も違うけれど 手と手を取り合えたなら きっと笑い合える日が来るから 僕にはいま何ができるかな



僕らにいまできること それだけで全てが変わらなくたって 誰かの一日にほら 少しだけ鮮やかな彩りを



輝く宝石だとか 金箔ではないけれど こんな風に世界中が ささやかな愛で溢れたなら 何かがほら変わるはずさ
同じ空の下いつかきっと それが小さな僕の大きな夢

